



緑の募金で園内に植樹を行いました

# 県民の森 だより 4 2018 月号

発行 宮城県 県民の森管理事務所 TEL&FAX 022-255-8801  
〒981-0121 宮城県宮城郡利府町神谷沢字菅野沢 41  
(指定管理者) 特定非営利活動法人 宮城県森林インストラクター協会

入園料：無料  
利用時間：4月～10月/9時～16時30分  
11月～3月/9時～16時

園内の梅苑も間もなく満開に、カタクリを始め春の妖精たちも毎日次から次へと咲き始めました。皆様待望のサクラの開花も 10 日頃から期待されるようです。この時期になるとスギ花粉もだいぶ少なくなり、絶好の散策日和を迎えます。日々変わる園内は皆様の来園をお待ちしております。(所長：蜂谷仁)

## 閉館時間・駐車場利用時間のお知らせ

4月1日から閉館時間・駐車場のご利用時間が9時～16時30分までとなります。時間の許す限り、園内を存分にご利用頂ければ幸いです。  
※館内ネイチャークラフトコーナーの最終受付時間は16時となります。

## 観桜期の土・日・祝日、一方通行のお知らせ

毎年桜の開花時期の道路混雑に伴い、岩切城址～中央記念館～青少年の森区間を一方通行にして交通規制をしております。今年も4月7日(土)・8日(日)・14日(土)・15日(日)・21日(土)・22日(日)・28日(土) 29日(日)・30日(月)の土・日・祝日の9日間、9:00～17:00までの間、交通規制により右記赤線図の区間が一方通行になりますのでご注意ください(現場係員の誘導に従ってください)。なお、中央記念館周辺は片側一車線が駐車可能となります。

※期間内の平日は通常通り通行できます。



## 今月のけんみんのもり写真館 春の花多め スタッフが見つけたしぜんのひとつ コマバージョン



エイザンスミレ (スミレ科)



オオイヌノフグリ (オオバコ科)



カキドオシ (シソ科)



アオキ (アオキ科)



オオバクロモジ (クスノキ科)



モミジイチゴ (バラ科)



ヤマブキ (バラ科) 山吹・山振 (やまぶり)・款冬 (かんとう)

名前の山吹は、古くは山振の字があてられ、しなやかな枝が風に揺られる様子からつけられました。鮮やかな黄色の花を咲かせ、黄金色を山吹色というほど親しまれています。太田道灌の山吹の話に出てくる「七重八重花は咲けども山吹の実のひとつだになきそ悲しき」の歌の山吹はヤエヤマブキのことです。(駒野)

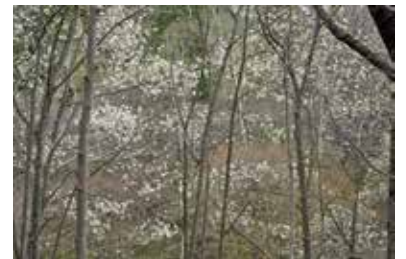


キブシ (キブシ科) 木五倍子、マメブシ

春の花の準備は秋には出来上がり、つぼみの状態で冬越します。春に葉が展開する前に開花し雄花は淡黄色・雌花は淡黄緑色で釣鐘型の花をかんざしのように垂らしています。花は早春の彩として生け花の花材などに利用されています。(駒野)

## 県民の森名木紹介 vol.41 コブシ

この時期、多くの木々は花時を迎えますが、白花が多いようです。その中でこの木の白花は風格抜群です。



写真は、3号幹線さわらびの道入口からすぐの南向き斜面に群生状に植えられたものですが、4月の中頃一斉に花を咲かせます。公園などで見かける単木に付ける花とは一味違う趣も感じられます。

谷筋に沿い春の草花で賑わうさわらびの道の散策に併せ、訪れて見てはいかがでしょうか。(工藤)



ウツ (アトリ科) 冬鳥・漂鳥 全長 16 cm



3月の野鳥クラブ開催時、数羽のウソの群れが一生懸命に何かをついばんでいる姿を観察することができました。頬から喉が赤い方がオス、茶色がかった灰色をしているのがメスです。

ウソはサクラの花芽を食べることで有名になってしまいましたが、この時食べていたつぶつぶ状の花芽の正体はブナで、ブナは花が咲くまでに50年ほどの時間がかかるそうです。しかも実がなるのはそれから30年ほどの月日を費やすとのこと。もしかして、このブナは初めて花を咲かせるのでしょうか? 県民の森は今年の10月で49歳、実がなるまであと約30年、みなさん何とか見届けて下さい!(入岡)

イベントのスケジュールなどは裏面「4月・5月のイベント情報」をご覧ください